

2016年 柏崎アクアパーク 環境活動レポート



対象期間：2016年4月～2017年3月

発行日：2017年4月

公益財団法人かしわざき振興財団
アクアパーク事業所

部門長（館長） 小林 琢也



®環境省

エコアクション21

認証番号0009195

1. 組織の概要

(1) 事業者名及び代表者名

公益財団法人かしわざき振興財団 理事長 近藤清信

(2) 所在地

〒945-0055 柏崎市駅前二丁目2番45号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者	施設管理室 室長	吉野公浩	TEL:0257-41-6604
環境事務局担当者	施設管理室	仙海 晋	FAX:0257-22-7725
部門長 (柏崎アクアパーク館長)		小林琢也	TEL:0257-22-5555
EA21推進担当者		布施武彦	FAX:0257-22-0766
EA21推進担当者		山崎 昇	

(4) 事業活動の内容

市内公共施設の運営

(5) 事業規模

従業員数 27人

年間売上高 48,085千円 (2016年度)

事業施設総延べ床面積 11,470m²

(6) 事業年度

4月～3月 (今回の活動レポートは2016年4月～2017年3月)

2.対象範囲（認証・登録範囲）

（1）組 織

柏崎アクアパーク事業所

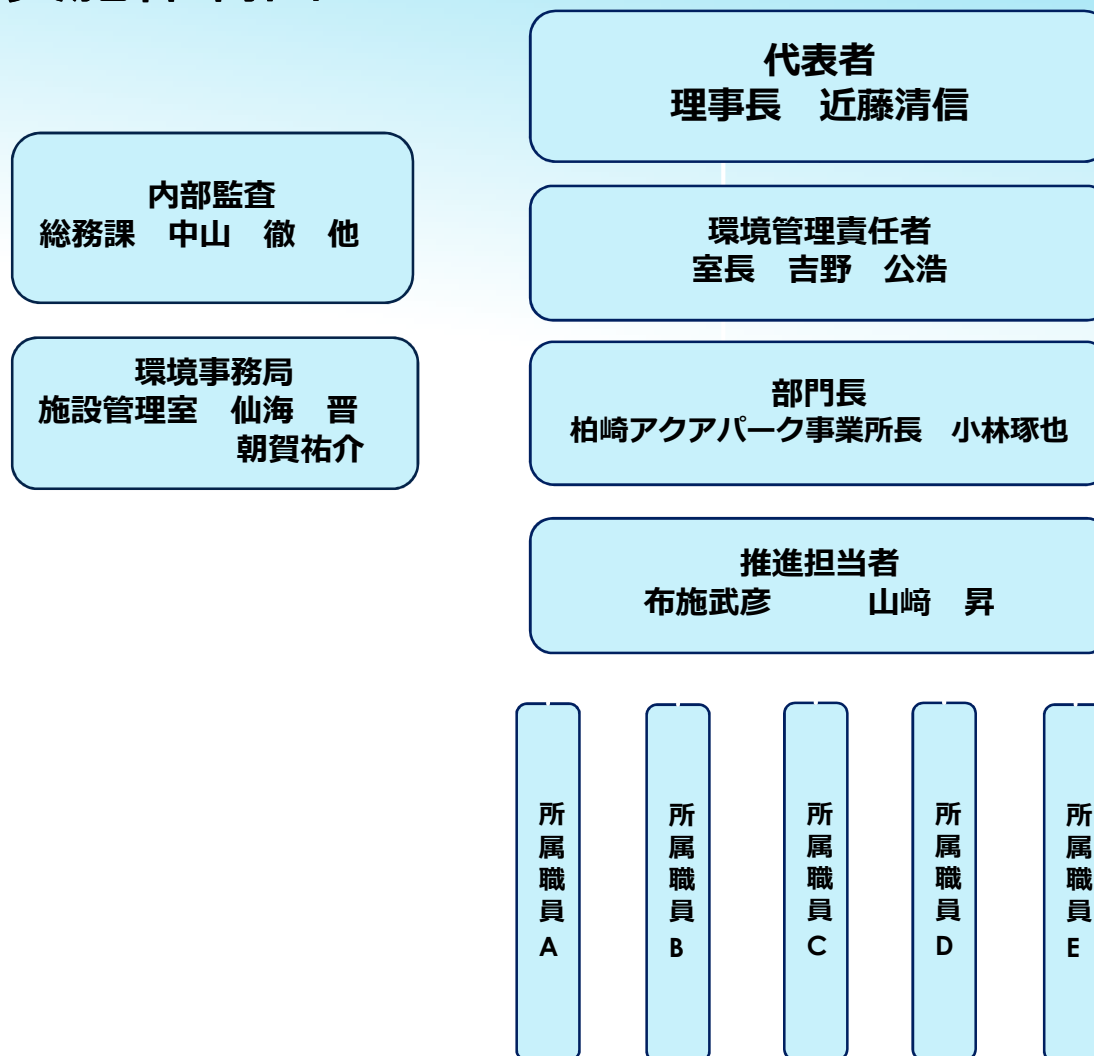
（2）活 動

柏崎アクアパーク事業所7施設（柏崎アクアパーク・柏崎市スポーツハウス・柏崎市武道館・陸上競技場・白竜テニスコート・駅前テニスコート・少年広場運動場）の管理運営



3. 環境活動実施体制図及び役割権限表

(1) 実施体制図 2016. 4. 1現在



(2) 役割権限表

	役 割 ・ 責 任 ・ 権 限
代表者 理事長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営に関する統括責任 ・ 環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技術・技術者を用意 ・ 環境管理責任者を任命する ・ 推進委員を任命する。及び開催の必要に応じて推進委員を招集し、委員会を開催する。 ・ 内部監査員を任命する ・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・ 全体の環境目標・活動計画書、環境活動レポートの承認 ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者 吉野室長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境経営システムの構築、実施、管理 ・ 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・ 全体の環境目標・活動計画書、環境活動レポートの確認 ・ 環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・ 全体の環境活動に関する教育訓練の実施 ・ 部門ごとの環境目標、活動計画書、環境活動レポートの承認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境管理責任者の補佐、E A 2 1 推進委員会の事務局 ・ 全体の環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・ 全体の「環境関連法規等取りまとめ表」の作成 ・ 全体の「環境関連法規等取りまとめ表」に基づく順守評価の実施 ・ 全体の環境目標・環境活動計画書原案の作成 ・ 環境活動の実績集計 ・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・ 全体の環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）

部門長 事業所長

- ・ 自部門における環境経営システムの実施
- ・ 自部門における環境方針の周知
- ・ 自部門の職員に対する教育訓練の実施
- ・ 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
- ・ 特定された項目の手順書作成及び運用管理
- ・ 自部門の問題点の発見、是正、予防処置

推進委員会 推進委員

- ・ 代表者、環境管理責任者、事務局、部門長、内部監査員のメンバーをもって構成する。
(推進担当者も状況により参加する。)
- ・ 環境経営に関する事項を協議する。

推進担当者 事業所担当者

- ・ 部門長(事業所長)の補佐。自部門の環境活動の推進
- ・ 自部門における環境目標、活動計画書、環境活動レポートの作成
- ・ 自部門における環境への取組の自己チェック、環境への負荷の自己チェックの実施
- ・ 自部門の環境関連法規等に関する書類の作成および評価の実施
- ・ 自部門の環境活動の実績集計
- ・ 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録

全従業員

- ・ 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
- ・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

内部監査

- ・ 代表者の指示による環境活動の取り組みの監査
- ・ 監査内容の報告及び問題点の指摘
監査委員(総務課長、施設管理室長、アルフォーレ所長、海洋センター所長)

4.環境方針

＜環境理念＞

公益財団法人かしわざき振興財団は、四季を通じて美しい自然と豊かな文化に恵まれた柏崎市において、地域住民の健康的な生活あるいは青少年の健全な心身育成に貢献する施設の維持・管理を担う指定管理事業者として、自財団の環境保全活動を通じて環境保全に係わる情報を広く提供するとともに、柏崎市の自然と文化を守り、さらに地域全体の環境負荷の低減に向けた活動を推進し、以下の項目を継続的に取り組んでいくことを誓約します。

＜環境保全への行動指針＞

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

- ①二酸化炭素排出量の削減 電力の消費や業務車両の燃料消費などに伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- ②廃棄物排出量の削減 廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上に努めます。
- ③総排水量の削減 節水に努めます。
- ④食品廃棄物排出量の削減 食品関連事業所において、食品廃棄物の削減に努めます。
- ⑤グリーン購入の推進 事務用品のグリーン購入（できる限り環境への負荷が少ないものを優先的に購入すること）に努めます。
- ⑥環境関連事業の実施と環境情報の提供 柏崎市と連携し環境に関連した事業等を実施し、環境問題に対する市民への周知、情報提供、啓蒙活動に積極的に取り組みます。

2. 環境関連法規制や当財団が約束したことを遵守します。

制定日：2011年10月1日

改訂：2012年4月1日

改訂：2013年5月29日

理事長 近藤 清信

5.環境負荷の現状

項目	単位	2013年度	2015年度	2016年度
電力使用量	Kwh/年	1,812,105	1,616,590	1,691,037
化石燃料使用量（灯油・ガソリン・軽油）	ℓ/年	2,974	2,286	3,234
化石燃料使用量（都市ガス・LPG）	m ³ /年	486,303	432,683	454,710
一般廃棄物量	t/年	5.184	4.604	4.926
産業廃棄物量	t/年	無し	無し	無し
水道使用量	m ³ /年	41,387	38,698	39,596
食品廃棄物排出量	t/年	無し	無し	無し
食品リサイクル率	%	無し	無し	無し
グリーン購入率把握	%	40	88	88
ノーマイカー運動参加	人/年2回	3人	11人	12人
緑のカーテン実施	ヶ所	1	1	1

6.環境目標（2014年度～2016年度）

環境方針	環境目標	単位	基準年度	目標値			2016年度 実績 (対目標値)
			2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
			4～3月	4～3月	4～3月	4～3月	
二酸化炭素 排出量の削減	1 2013年度を基準年度として2016年度までにCO ₂ を2%削減する	Kg-co ₂	2,179,549	2,157,753 1%削減	2,157,753 1%削減	2,135,958 2%削減	2,036,950 (4.6%削減)
	2 2013年度を基準として2016年度までに業務車両の燃費向上について3%向上させる	Km/ℓ	7.38	7.38 現状維持	7.38 現状維持	7.38 現状維持	7.96 (7%向上)
	3 2013年度を基準として2016年度までに一般廃棄物排出量を2%削減する	t/年	5.184	5.134 1%削減	5.134 1%削減	5.080 2%削減	4.926 (3%削減)
廃棄物 排出量の削減	4 産業廃棄物排出量について2013年度を基準年度とし、2016年度までに2%削減する	t/年	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし



環境方針	環境目標		単位	基準年度	目標値			2016年度 実績 (対目標値)
				2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
				4～3月	4～3月	4～3月	4～3月	
水道使用量の削減	5	2013年度を基準として2016年度までに水道使用量を2%削減する	m ³	41,387	40,980 1%削減	40,574 2%削減	40,167 3%削減	39,596 (1%削減)
食品リサイクル率の向上	6	食品リサイクル法に基づき2016年度までにリサイクル率を38%に向上する	%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
グリーン購入の推進	7	2016年度までにグリーン購入率を90%に向上する	%	40	70	70	80	88 (8%向上)
	8	柏崎市主催のノーマイカー運動に積極的に参加する(人数)	人	2	4	2	11	12人 (1人増加)
環境関連事業の実施	9	柏崎市主催の緑のカーテンプロジェクトに積極的に参加する	箇所	1	1	1	1	1

7. 環境活動計画、取組結果と評価

	環境目標	環境活動計画の内容	取組結果とその評価	次年度の取組内容
1	二酸化炭素排出量の削減	照明のこまめな消灯	徹底できた	継続
		クールビズ、ウォームビズの推進	徹底できた	継続
		冷房28℃、暖房20℃の徹底	徹底できた	継続
2	一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量のデータ化	徹底できた	継続
		資源ごみの分別処理	徹底できた	継続
		ミスコピー紙、裏紙再利用の促進	徹底できた	継続
		ペーパーレスの推進	徹底できた	継続
3	水道使用量の削減	節水意識の呼びかけ	徹底できた	継続
4	グリーン購入の推進	事務用品、コピー用紙等グリーン購入の実施	徹底できた	継続
5	環境関連事業の実施	ノーマイカー運動参加への呼びかけ	徹底できた	継続
		グリーンカーテンの実施	実施した	継続
6	食品廃棄物排出量の削減	食品廃棄物排出量のデータ化	該当なし	該当なし
		リサイクルの方法の調査、検討	該当なし	該当なし

8.環境関連法規

法規制等の名称	適用される要求事項	該当する設備・項目	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	収集業者の許可証確認	一般廃棄物	○
	処理業者との契約、マニフェスト発行・管理	産業廃棄物	○
	管理権限者の選任（変更）届出	管理権限者	○
消防法	防火管理者の届出	防火管理者	○
	消防計画の作成と届出	消防計画	○
	消防訓練の実施と届出	緊急時対応	○
	消防用設備等の点検と報告	消防用設備	○

法規制等の名称	適用される要求事項	該当する設備・項目	遵守評価
公衆浴場	保健所の公衆浴場営業許可	浴室	○
建築物における 衛生的環境の 確保に関する法律	建築物環境衛生管理基準の遵守	特定建築物	○
	特定建築物の届出	特定建築物	○
建築基準法	定期報告の届出	防火扉、非常照明	○
家電リサイクル法		リサイクル指定家電	○
高圧ガス保安法	冷凍機の点検、報告	冷凍機	○
騒音規制法及び 振動規制法	特定物の届出	送風機	○

2015年度から冷凍機がある為高圧ガス保安法の対象

※環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

当事業所は、2015年3月にエコアクション21の認証更新を取得し、環境経営システムを導入し環境負荷の低減に向けた活動に取り組んだ。

(1) 2016年度 環境負荷の実績・問題点

- ① 目標値に対して、二酸化炭素排出量、水道使用量削減し、目標が達成されました。天候や入込客数に左右されるところもあると思われれますが今後も取り組みを継続する。
- ② グリーン購入は、88%で目標値を達成できましたが、昨年度よりも少し購入率が低下したため、今後も取り組みを継続したい。
- ③ HPにEA21のページを作成し環境レポート、緑のカーテンの生育状況を掲載できた。 <http://aqua.ksz.or.jp/ea21>
- ④ 家庭用排油を事業所で回収し柏崎市排油カー运行のエコ推進事業に参加していますが、近年排油を持ってくるお客様が増えています。来館されるお客様に対し積極的に排油回収の呼びかけを行っていきたい。

(2) 今後の課題・目標

- ① 今後とも公益財団法人として継続可能な社会の実現のために各施設での改善や創意工夫を積み重ねる。
- ② 家庭用排油を事業所で回収し柏崎市排油カー运行のエコ推進事業に参加する。
- ③ HPにエコアクションのページを作ったのでこのページを活用し、グリーンカーテンの状況など情報発信を行っていきたい。
- ④ すべての職員がエコアクション21理念を踏まえて積極的に行動を起こす。

環境方針、環境目標、環境活動報告については、変更無しとする。

2017年3月31日

公益財団法人かしわざき振興財団

柏崎アクアパーク事業所

事業所長 小林 琢也

**公益財団法人かしわざき振興財団
エコアクション21 環境活動レポート
(アクアパーク事業所)**

〒945-0065 新潟県柏崎市学校町6-73

T E L 0257-22-0766

F A X 0257-22-5555

U R L <http://aqua.ksz.or.jp>